

<p>■After 建築名称 下段:英語名</p>	<p>コルゲートハウス CORRUGATED HOUSE</p>		
<p>建築用途</p>	<p>大分類 宿泊施設</p>	<p>小分類 一棟貸簡易宿泊施設</p>	
<p>改修設計者</p>	<p>(有)エム・プロダクツ/富田正行</p>		
<p>所在地</p>	<p>愛知県豊橋市大脇町大脇の谷74-31</p>		
<p>改修年</p>	<p>2022年</p>		
<p>建築規模</p>	<p>S造2階建 建築面積/71.75㎡ 延べ床面積134.45㎡</p>		<p>After 南側外観。 撮影者提供者 撮影:桐原武志 2023年</p>
<p>掲載書誌</p>			<p>概要 after 川合健二郎を相続したご子息より、建物を残す事を条件に土地を含めて富田正行が購入し、一棟貸の宿泊施設にリノベーション</p>
<p>賞・選定</p>	<p>2004年「日本建築家協会25年賞住宅部門」受賞 DOCOMOMO選定建物</p>		
<p>資料・その他</p>	<p>川合健二マニュアル</p>	<p>URL</p>	
<p>■Before 建築名称</p>	<p>川合健二郎</p>		<p>概要 before 丹下健三の作品の設備設計を担当した川合健二氏の自邸。土木の暗渠で使うコルゲートで巻いた実験的な建築。</p>
<p>建築用途</p>	<p>大分類 住居</p>	<p>小分類 住宅</p>	
<p>■写真 Before 竣工間もない頃のコルゲートハウス。川合健二・花子ご夫妻が写っている</p>	<p>After 2階の居室</p>		<p>After 川合健二の蔵書などが取められた1階の書架。上部にコルゲートを見る事が出来る。</p>
			
<p>撮影者提供者 提供: 富田正行</p>	<p>撮影者提供者 撮影: 桐原武志 2023年</p>	<p>撮影者提供者 撮影: 桐原武志 2023年</p>	
<p>■リノベーション内容</p>	<p>キーワード 用途変更、外観保存</p>	<p>内容 経緯:2019年8月 川合健太郎氏(川合健二ご子息)より「豊橋市大脇町のコルゲートハウスを残してくれるなら敷地、建物を自由に使って欲しくないか」との依頼を受けた。40年前、初めてコルゲートハウスを巡ね川合健二氏にお会いしてその後の私自身に大きな影響を与えてくれた川合健二の考え方、建物を何とか残さなければという思いからリニューアルさせていただいた。築58年を経たコルゲートハウスの躯体は南妻面のハニカム部とコルゲートチューブの接続部がかなり劣化しており、溶接補強作業と鉄錆撤去、遮熱塗料による外部塗装工事による長寿命化工事、建物周囲にある工作物門型ゲートは残して、高架水槽塔(コルゲートチューブ)は下部の錆劣化が激しく撤去処分した。他 万能トラクター(ウニモグ) 空冷エンジンボルシエもほとんど原型を残さず、ガラスのみ再利用できる状態であるため鉄くず処分業者に運搬処理していただいた。内部については健二ご夫妻の生活雑貨片づけ処分、システムキッチン、トイレ水回りの造り変えと58年経た劣化部分の補強クリーニングがメイン事業で新たにエアコン設備、間接照明の設置、コルゲート部、二階床構造はクリーニング程度で竣工時のままの状態に戻した。</p>	
<p>■備考</p>	<p>関連資料画像</p>		
<p>■作成者氏名/所属</p>	<p>富田正行 JIA東海支部愛知部会保存研究会</p>	<p>作成協力 桐原武志</p>	